

# 「新型コロナウイルス感染症が通勤・通学等にもたらす影響に関する調査」

## へのご協力をお願い

はじめまして。同志社大学 COVID-19 Research Project では、パンデミックによる社会構造や人々の価値観の変化に伴い、新しい社会の在り方について価値ある方向性を発信するために研究を進めております。本プロジェクト「経営・働き方」分野の研究課題「パンデミック対策に伴う公共交通・観光への影響と今後のあり方について」の一環として、関西にお住いの皆様を対象に、交通利用や意識に関するアンケート調査を実施する運びとなりました。

今回実施するアンケートは、コロナ禍およびコロナ収束後における関西の交通流動予測を目的としております。コロナ禍における皆様の公共交通機関の利用状況や、利用に対する意識について詳しくお聞きできれば幸いです。皆様のご協力によって得られた情報は、現状を把握するだけでなく、通勤・通学などの交通行動の今後のあり方について見通しを立て、より良い交通政策を立案するなど、皆様の暮らしに直結することにも役立てる予定となっております。

つきましては、関西にお住まいの皆様にご協力をお願いしたく、この度ご案内させていただきました。学術調査のため、一般的なアンケートと比較して分量は少し多めとなっておりますが、どれも重要な内容となっておりますので、是非ともご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

\*COVID-19 Research Project の詳細については下記 URL をご参照ください。 <https://kikou.doshisha.ac.jp/reactivities/covid-19research.html>

調査票の作成に当たっては、関西鉄道協会 都市交通研究所「新型コロナウイルスの影響をふまえた交通需要予測委員会」の協力を得ています。

【回答方法】 下記の QR コードまたは URL から回答フォームにアクセスの上、ご回答お願い致します。



お手数ですが、右の URL リンク（または QR コード）より回答フォームにアクセスしていただき、ご回答お願い致します。

（左） 社会人向け



<https://forms.gle/1HhFH4hkbj1Y2VF6>

（右） 学生向け



<https://forms.gle/ZkY7tnCw6wkdn7hx8>

【回答締切】 2021年3月20日（土）

【情報の取扱いについて】 本調査で得た情報は全て、学術研究のみに利用するものであり、個人を特定することも、個別の回答を公開する事も一切ございません。本調査の分析結果については、学術論文等により公表する予定です。

【お問い合わせ】 同志社大学 商学部 助教 安達晃史

[koadachi@mail.doshisha.ac.jp](mailto:koadachi@mail.doshisha.ac.jp) / [k.adachi.2424@gmail.com](mailto:k.adachi.2424@gmail.com)

